

平成21年度 熊本県CALS／EC推進協議会 議事録

1. 日時 平成22年2月10日（水）午後1時30分から午後3時20分
2. 場所 県庁行政棟新館2階 AV会議室
3. 出席者 別紙出席者名簿参照
4. 議事次第
 - (1) 開会及び挨拶
 - (2) 報告事項
 - 1) 平成21年度CALS／EC推進協議会体制
 - 2) 基本構想における整備スケジュール
 - 3) 平成20年度・推進協議会・承認事項に対する対応状況について
 - 4) 達成状況と今後の見通し
 - 5) 平成21年度の現状について（アンケート結果）
 - 6) 幹事会報告
 - (3) 協議事項
 - 1) 組織の見直しについて
 - 2) 平成22年度の主な取り組みについて
 - ・電子納品の市町村支援について
 - ・電子データの利活用について
 - 3) 熊本県CALS／EC推進協議会行動計画について
 - (4) その他
 - 1) 九州地方整備局の取組み
 - 2) 熊本県電子納品検査ソフトの一般公開について
5. 議事録 別紙議事録参照

平成21年度熊本県CALS/EC推進協議会議事録

時間	議事次第番号	項目	報告・協議すべきこと	協議したこと	協議した結果	担当者	
13:30	1	開会	<ul style="list-style-type: none"> ●資料確認 ●推進協議会内容の公開および、議事録をホームページに掲載する旨を説明 			司会	
		挨拶	(挨拶要旨) ・協議会出席のお礼と行政推進の協力について謝意 ・CALS/ECの目的と協議会設立から現在までの活動説明 ・現在、建設業界が置かれている環境の厳しさについて ・建設産業情報化(CALS/EC)による効率化が必要である。 ・CALS/ECの推進を、県民の幸福や建設産業界の発展に繋げるため皆様のご意見を伺いたい。			挨拶会長	
	2	報告事項					司会
13:33	(1)	平成21年度・推進体制及び協議会名簿について	資料1(p2~3ページ) ●熊本県CALS/EC推進体制及び協議会名簿 ●熊本県CALS/EC推進協議会メンバー紹介		→了解	事務局	
	(2)	基本構想における整備スケジュールについて	資料1(p4) ●整備スケジュール概要		→了解	事務局	
	(3)	平成20年度推進協議会承認事項に対する対応状況	資料1(p5~6) ●H20年度推進協議会議事事項対応状況について		→了解	事務局	
	(4)	達成状況と今後の見通し	資料1(p7) ●推進協議会のこれまでの達成状況と今後の見通し ●電子データ利活用に関する活動報告 ・農林水産部の取組み(農林水産部・技術管理室) ・土木部の取組み(電子データ利活用ワーキング)	アドバイザー ・利活用について3件の報告があったが、それぞれの連携がよくわからない。現場で実務に使用する場合影響が大きいので整理が必要ではないか。 ・県と市や民間と協働するようなケースで同じシステムが使えるかなどが重要ではないか。 ・国は情報化施工に取り組むようだが、県の対応はどうなっているのか →事務局 ・3件の取組みを連携させ統合を図るには、職員のレベルアップなど、教育の問題もあり時間がかかると思われるが、将来的にどのようなシステムをめざすのか、目標をもって進めることが重要だと考えている。 ・民間との協働については、振興局で取り組んでいる事例がある。 ・情報化施工など先進的な取組みについては、国の状況などを参考にしながら、まずは人材の育成と情報化技術のレベルアップを中長期的な目標としたい。	→了解		
	(5)	平成20年度の現状について	資料1(p8) ●平成21年度の現状についてアンケート結果の報告 ・電子納品の市町村導入状況 ・市町村が希望する研修等		→了解	事務局	
	(6)	平成21年度幹事会の報告	資料1(p9) ●幹事会実施状況の報告		→了解	事務局	

平成21年度熊本県CALS/EC推進協議会議事録

時間	議事次第番号	項目	報告・協議すべきこと	協議したこと	協議した結果	担当者
	3	協議事項				
14:15	(1)	「組織の見直し」について説明	資料1(p10) ●協議事項(1) 作業部会の統合とそれに伴う規約改正について [提案趣旨] ・電子入札、電子納品とも核となるシステムが稼働し、作業部会設置目的の一部が達成。 ・市町村も23年度の運用期を迎えるため、当初の作業部会設置目的を見直す時期にある。 ・基本構想等企画作業部会が他の作業部会の調整を担っているため、議題が重複するケースがある。 以上により、作業部会の見直しによる効率化を検討する必要性が生じている。	アドバイザー ・作業部会を統合されるようだが、作業部会の大きな目標を1つ定めるべきではないか。 →事務局 ・電子データの利活用がメインテーマになると考えています。	→計画のとおり承認	事務局
	(2)-1	平成21年度取り組み案について	資料1(p11) ●協議事項(2) 平成22年度の主な取り組み 1)電子納品の市町村支援について [提案要旨] 平成23年度の電子納品の市町村本格運用に向けて、市町村支援を実施したい。	委員 ・電子入札、電子納品は県といくつかの市町村で導入されているが、行政側の事情でCALS/ECの導入が遅れると業界にも迷惑がかかる。市町村では積極的にCALS/ECを導入すべきと考えている。 →事務局 ・電子入札、電子納品の具体的なメリットを示しながら早期の市町村導入を促進したいと考えております。	→計画のとおり承認	事務局
	(2)-2		資料1(p11) ●協議事項(2) 平成22年度の主な取り組み 2)電子データの利活用について [提案要旨] 電子データの利活用については市町村のCALS/EC導入にも関連する重要な問題であり平成20年度に引き続き取り組みたい。		→計画のとおり承認	事務局
	(3)	平成22年度熊本県CALS/EC推進協議会行動計画について	資料1(p12) ●協議事項(3) 平成22年度熊本県CALS/EC推進協議会行動計画について [提案要旨] 平成22年度の会議日程等計画について案を作りましたのでご確認をお願いします。		→計画のとおり承認	事務局
	4	その他の事項				
14:50	(1)	九州地方整備局の取り組みについて	資料4 アドバイザー アクションプログラム2005の達成状況 " 2008の目標 事例紹介 今後の課題・方針	委員 ・地盤工学会の地盤情報データベースと国土交通省の地盤情報検索システムとの関係を教えてください。 →アドバイザー ・現在はそれぞれ独立したシステムです。将来的には他省庁や地方自治体のデータも含めて一元管理を考えています。		アドバイザー
	(2)	熊本県電子納品検査ソフト(受注者用)の一般公開について	事務局 熊本県電子納品検査ソフト(受注者用)の一般公開について時期や公開方法などを説明			事務局
15:20		閉会				